

九放医技学 第 07032 号

令和 7 年 6 月 24 日

関係各位

第 20 回 九州放射線医療技術学術大会

大会長 太田原 美郎



第 20 回九州放射線医療技術学術大会開催について（ご案内）

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は（公社）日本放射線技術学会九州支部、（公社）日本診療放射線技師会ならびに九州地域放射線技師会の各事業に対しまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、第 20 回九州放射線医療技術学術大会を令和 7 年 11 月 1 日（土）、11 月 2 日（日）の両日にわたり、鹿児島県鹿児島市の「カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）」にて開催する運びとなりました。

本大会は、年 1 回の定期開催にて九州地域放射線技師ならびに（公社）日本放射線技術学会九州支部会員が集い、学術発表や学術講演等が行われ、放射線技術を研究し医療の発展に寄与すると共に、会員の資質向上ならびに会員相互の親交を図ることを目的として開催いたします。

昨今、放射線技術学の学域において、新規性、有用性、独創性、開発性に富む研究成果が報告されています。これらの研究は学際的研究として放射線技術学の進化をもたらし、更なる医療の発展に繋がります。診療放射線技師会・放射線技術学会の活動として、社会に貢献できる研究を推進し、それを担う若手研究者を育成するための教育的支援も行っています。これらの活動は診療放射線技師の活躍する分野が今後広がっていくための本質と考えます。

本大会はテーマを「Strategy ～次世代医療に活かされる放射線技術学～」とさせて頂きました。記念すべき第 20 回目を鹿児島の地で開催できますことを実行委員一同幸いに感じております。

これから迎える少子化、超高齢化社会、そして労働者不足という厳しい社会情勢に対して、その戦略の糸口である「次世代医療に活かされる放射線技術学」について、皆様と活発な議論を交えますことを楽しみにしております。

大会ポスターと開催要項をお送りいたします。一般演題のご登録ならびに皆様のご参加を心よりお待ちしております。

謹言

事務局、お問合せ先：〒892-0838 鹿児島県鹿児島市新屋敷町 26-13

相良病院・さがらパース通りクリニック

大迫 俊一（副実行委員長）

TEL：099-239-5255

E-mail: krmt2025.kagoshima@gmail.com

第 20 回 九州放射線医療技術学術大会開催概要

第 71 回九州放射線技師学術大会

第 74 回公益社団法人日本放射線技術学会九州支部学術大会

大会長 太田原 美郎

実行委員長 豊田 雅彦

○ テーマ:「Strategy ～次世代医療に活かされる放射線技術学～」

○ 会 期:令和 7 年 11 月 1 日(土)、2 日(日)

開会式、一般研究発表、式典、ランチョンセミナー、特別講演、シンポジウム、実行委員企画、ハンズオンセミナー、機器展示、
情報交換会、閉会式

○ 会 場:カクイクス交流センター(かごしま県民交流センター)

〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50

URL <https://www.kagoshima-pac.jp/>

○ 主 催:九州地域放射線技師会／公益社団法人日本放射線技術学会九州支部

公益社団法人日本診療放射線技師会

○ 参加登録費:会員 4,000 円 非会員 8,000 円 技術学会学生会員 1,000 円 学生非会員 3,000 円

【大会概要】

1) 特別講演

①11 月 1 日 14:05～15:05 第 1 会場(2F 県民ホール)

(仮)「AI 関連」

聖マリアンナ医科大学 小林 泰之 先生

②11 月 1 日 15:10～16:10 第 1 会場(2F 県民ホール)

(仮)「活かされる DX」

株式会社かごしま医療 IT センター代表取締役社長

宇都 由美子 先生

③11 月 2 日 11:15～12:15 第 1 会場(2F 県民ホール)

(仮)「医療者に望むこと」

NPO 法人 がんサポートかごしま

理事長 三好 綾 先生

2) シンポジウム 11 月 1 日 16:15～17:50 第 1 会場(2F 県民ホール)

「次世代医療への戦略」

座長 第 20 回九州放射線医療技術学術大会

実行委員長 豊田 雅彦

副実行委員長 大迫 俊一

シンポジスト

① 「CT の最先端技術」

鹿児島大学病院 医療技術部放射線部門 林 六計 先生

② 「AI/自動化プログラムを活用した放射線治療計画」

東京医科大学病院 放射線治療部 放射線治療品質管理室 小玉 卓史 先生

③ 「Strategy for AI ～放射線技師に求められるリテラシーとその教育～」

学校法人原田学園 鹿児島医療技術専門学校 平原 大助 先生

④ 「放射線技術の現場に求められるサイバーセキュリティ」

熊本大学病院 医療技術部診療放射線技術部門 池田 龍二 先生

発表各 20 分、討論・質疑応答 15 分 合計 1 時間 35 分

3) ランチョンセミナー 11月1日 11:55~12:55 (協賛企業情報提供 15分、講演 45分予定)

① 九州地域放射線技師会企画 (協賛: キヤノンメディカルシステムズ)

座長: 大分大学医学部附属病院 医療技術部放射線部門 岩田 直浩

(仮)「深層学習の論文を読解するために必要な予備知識〜モデル構築・モデル評価を中心に〜」

講師: 西南学院大学 馬場 祥吾 先生

② 日本放射線技術学会九州支部企画 (協賛: バイエル薬品)

座長: 純真学園大学 保健医療学部 放射線技術科学科 村上 誠一

「造影 CT 検査の“失敗”を繰り返さないために 〜今できる対策とヒント〜」

講師: 佐賀県医療センター好生館 放射線部 三井 宏太 先生

③ 実行委員会企画 I (協賛: GE ヘルスケアファーマ)

座長: 熊本大学病院 医療技術部診療放射線技術部門 森田 康祐

(仮)「次世代医療に活かされる MRI を目指して」

講師: 九州大学病院 医療技術部放射線部門 和田 達弘 先生

4) 実行委員企画 II 11月2日 9:00~11:00 (第3会場 中ホール)

「次世代医療を見据えた放射線治療」

座長: 長崎大学病院 医療技術部放射線部門 川内野 友彦

熊本大学病院 医療技術部診療放射線技術部門 下東 吉信

講演 1 (仮)「放射線治療の次世代への課題」

講師: 東京医科大学病院 放射線治療部 放射線治療品質管理室 黒岡 将彦 先生

講演 2 (仮)「ETHOS with AlignRT による次世代治療の可能性」

講師: 鹿児島大学病院 医療技術部放射線部門 奥 好史 先生

講演 3 「継承と変革 〜その先に見据える本質〜」

講師 大阪府済生会野江病院 放射線治療科 山本 鋭二郎 先生

※日本放射線治療専門放射線技師認定機構 「放射線治療専門放射線技師」のポイントは本学術大会として申請可能

5) ライブセミナー

11月1日 14:10~17:10 (第6会場 大研修室 3)

①放射線治療ライブセミナー 協賛企業: バリアンメディカルシステムズ

自社の治療計画装置を実使用したセミナー開講、ガイドラインの解説

講師 関西医科大学 武川 英樹 先生

※参加者は事前登録制で募集する予定

11月2日 9:10~12:10 (第6会場 大研修室 3)

②運動器エコーライブセミナー 協賛企業: コニカミノルタジャパン

自社の超音波装置を実使用したセミナー開講、情報提供

※参加者は事前登録制で募集する予定

6) 機器展示 大会期間中常設 2階大ホール 2、展示ロビー

7) 情報交換会 11月1日 18:30~20:30

山形屋 7階食堂 (鹿児島県鹿児島市金生町 3 番 1 号)

・事前登録制

・会費 事前申込：6,000 円 当日申込：8,000 円

【演題登録】

大会ホームページから登録をお願いします。

演題登録受付期間は、令和 7 年 6 月 2 日(月) 正午～7 月 18 日(金) 正午迄となっております。

【予稿集電子化について】

第 20 回九州放射線医療技術学術大会では、予稿集を電子版で提供する予定です。

ダウンロード開始時期は 10 月中旬頃を予定しております。ダウンロードの方法など、詳細は大会ホームページにてご確認ください。

※事前参加登録、プログラム等、詳細は大会ホームページで随時お知らせします。

第 20 回九州放射線医療学術大会 URL
<https://krmt2.org/kagoshima2025/>

